

がん診療に携わる専門医の皆様へ

「AYA 世代がん患者診療に関する専門医に対する調査」へのご協力をお願い

【本調査の概要・目的】

このアンケート調査は、各学会の許可を得て、わが国の思春期・若年成人 (Adolescent and Young Adult, AYA) のがん診療の実態調査の一環としてがん診療に携わる専門医を対象に行うものです。

小児期と成人期の間にあたる AYA 世代がん患者の診療には、医学的な問題だけではなく、患者自身の身体的・精神的問題など、さまざまな問題が指摘されています。しかしながら、これまで、国内では AYA 世代のがん医療の包括的な調査は行われておらず、本邦における問題点の把握や対策が遅れています。2015 年に提言された「今後のがん対策の方向性について」(厚生労働省/がん対策推進協議会)においても、個々のライフステージごとに異なる身体的問題・精神心理的問題、社会的問題を明らかにしたうえで、特に「働く世代や小児へのがん対策の充実」を目指した施策を推進することが目標に掲げられています。

本調査では、AYA 世代の特徴に配慮したがん対策の具体的な政策提言やツールや指針の開発に繋げるために、AYA 世代のがん医療の実態を把握することを目的としています。このアンケート調査は専門医に対する調査ですが、並行して、「がん患者およびサバイバー」、「医療機関」、「看護師」に対しても同様の調査研究をおこない、それらの結果も合わせた解析も行います。

アンケートの回答は、Web で行っていただきます。所要時間は約 20 分です。

なにとぞご協力をよろしくお願いいたします。

【アンケートの回答方法】

下記 URL よりアンケートページにアクセスいただき、ご回答をお願いします。

<https://survey.cservice.jp/s/aya/index.php?6I5Qil71YA1N624bLtG3080>

本アンケートは回答途中での保存が可能です。

アンケート回答中に、「ここまでの回答を保存し終了する」ボタンを押すと途中保存用画面が表示されます。

途中保存用画面にメールアドレスを入力し、送信ボタンを押していただくと、そのアドレス宛に回答再開用 URL をご案内いたします。

【~~必~~切】平成 28 年 5 月 29 日 (日) 24 : 00

【アンケートの回答に関するお願い】

実態把握により課題を抽出することが目的ですので、御自身の診療内容に基づいてお答え下さい。回答に際して、患者数などは概数で差し支えありません。また、「複数回答可」と指示のある質問以外は、複数の選択肢が該当する場合、もしくは、どの選択肢も該当しない場合には、もっとも近いと思われる選択肢に回答をお願いします。

なお、質問8で「貴施設は日本産科婦人科学会 ART (生殖補助医療) 登録施設ですか。」の問いがありますので、日本産科婦人科学会 ART 登録施設に該当するかどうか不明な場合は、お手数ですが、予め貴施設の産婦人科にお尋ねください。

また、既に、別の学会を通じて、このアンケートに御協力を頂きました先生におかれましては、再度、回答をして頂く必要はございません。

【お問い合わせ先】

本研究において疑問点やご不明な点がございましたら、以下の医師調査事務局の連絡先まで御連絡をお願いします。また、本研究の計画及び方法についての資料も開示可能です。ご希望がありましたらお問い合わせ下さい。

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
「総合的な思春期・若年成人 (AYA) 世代のがん対策のあり方
に関する研究」

研究代表者

堀部敬三

国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

E-mail: horibek@nnh.hosp.go.jp

医師調査事務局

山本一仁

愛知県がんセンター中央病院臨床試験部/血液・細胞療法部

〒464-8681

名古屋市千種区鹿子殿 1-1

Phone: 052-762-6111 内 6166

Fax: 052-764-2924

E-mail: kyamamoto@aichi-cc.jp